
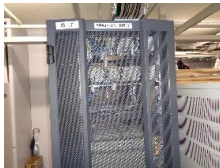




事業番号	01 01 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	防災情報基盤整備事業	部局	危機管理部	課・室	消防課
		実施期間	S57 ~	E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				

## 1 現状と課題

目指す姿	県民の生命、身体及び財産を守るため、災害時において防災情報を的確に収集・伝達する防災情報関連設備の計画的な整備と運用、維持管理を行う。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災情報関連設備を計画的に更新している。(R2:防災行政無線地上系監視制御装置、無線監視制御装置、R3:地上系電源設備、防災行政無線UPSバッテリー)</li> <li>・設備の確実な運用及び機能維持のため、年次点検・修繕を実施している。</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	防災行政無線地上系等老朽化した設備の更新工事を計画的に行っていく必要がある。 衛星系防災行政無線は、現第2世代システムの運用が令和7年度で終了するため、第3世代システムに更新する必要がある。	令和4年度は、防災行政無線地上系電源設備、震度情報ネットワークシステム及び防災行政無線UPSバッテリー等老朽化した設備の更新を実施するとともに、衛星系防災行政無線の第3世代への移行に伴い、県庁局実施設計を実施。 また、設備の確実な運用と機能維持のため、適時適切に年次点検及び修繕を実施。

## 2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防災行政無線等の点検・修繕           <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線点検・修繕</li> <li>・震度情報ネットワーク設備修繕</li> </ul> </li> <li>✓ 老朽化した設備の更新           <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線地上系電源設備更新</li> <li>・防災行政無線UPSバッテリー更新</li> <li>・衛星系防災行政無線県庁局実施設計</li> </ul> </li> </ul>	 防災行政無線(県庁局)	 震度情報サーバ	 防災行政無線地上系電源設備	 防災行政無線UPS
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】防災情報を的確に収集・伝達するために、防災行政無線の機能を強化し、テレビ会議等のデジタルインフラの利用を推進する。 【ゼロカーボン】機器更新に際して、使用する機器を省エネを考慮して選定する。				

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)						
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度		R3年度		R4年度	
1	災害時の通信確保率	%	100	→	100	→	100	100	前年度繰越				要求	321,713
2									当初予算	145,052	411,633		予算案	297,611
3									補正予算		432,157			
4									合計(A)	145,052	843,790		要求	321,713
5									うち一般財源	121,204	147,202		予算案	297,611
									決算額(B)	144,099			要求	138,024
									職員数(人)	3.0	3.0		予算案	115,291
設定理由	成果指標	1.防災行政無線は、大規模災害発生時に県と市町村・消防などを接続し、被害状況の把握や対応の指示を行うために必要不可欠な設備であり、災害時の通信確保は必須であるため、当該指標を設定する。												
	目標値	1.災害時の通信確保は常に必要のため、100%を目標とする。												

予算要求からの主な変更点	国の補正予算を活用し、震度情報ネットワークシステム更新事業を1月補正で実施することにより保守点検業務の経費を減額
--------------	--

事業番号	01 01 01	<b>事業改善シート (令和4年度実施事業分)</b>	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	防災情報基盤整備事業		部局	危機管理部	課・室	消防課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	防災行政無線管理費	118,893 千円	379,030 千円	要求 予算案	293,670 286,601 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	防災行政無線設備の保守・管理	委託	防災行政無線設備保守点検業務委託 ・県庁・合庁等県機関を接続する地上系設備点検(41箇所) ・県庁・合庁等県機関、市町村・消防本部等防災関係機関を接続する衛星系設備点検(113箇所)		
2		直接	防災行政無線設備改修 ・地上系電源設備更新(直流電源装置更新7式) ・防災行政無線UPS修繕(73式)		
3		直接	防災行政無線設備修繕 ・地上系設備修繕 ・衛星系設備修繕		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	震災対策費	18,637 千円	18,450 千円	要求 予算案	20,270 3,237 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	震度情報ネットワークシステムの保守・管理	直接	震度情報ネットワークシステム修繕		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	災害対策本部室設備管理費	7,522 千円	14,153 千円	要求 予算案	7,773 7,773 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	災害対策本部室における各種設備の保守・管理	委託	災害対策本部室設備保守点検業務委託 ・災害時に国・警察等の映像等の情報を収集し、情報共有する映像音響設備点検 ・災害対策本部員会議設備点検		
2		直接	災害対策本部室設備修繕		